

■第八中学校 2年 理科「化学変化と原子・分子 他」

授業のねらい

○単元の内容の定着度と自分の学習活動の様子を振り返ることでメタ認知力を向上し、個人に合った学習活動を探究する。

タブレット端末活用の工夫／教育データ活用の工夫

下記の①②を Excel に記入し、OneDrive に保存させる。

①前回の定期考査の結果を踏まえたテスト勉強の方針(定期考査 2 週間前に入力・提出)

②定期考査の結果と取り組みの分析、次回への対策(定期考査実施後 1 週間以内に入力・提出)

昨年度は②のみ入力させたが、今年度から①も追加した。課題として入力・提出する機会を作ることで、生徒が定期的に自己分析に取り組めるようにする。

目標と成果	定期考査 1			試験前	定期考査 2		
	目標点	結果	達成率		目標点	試験後	獲得点
	0	0	#DIV/0!				
教科書やプリントの復習は十分だったか		0		教科書やプリントの復習はどのくらいやるか		教科書やプリントの復習は十分だったか	
ワークをどのくらいやったか		0		ワークを何回やるか		ワークをどのくらいやったか	
プリント見直し・ワーク以外の勉強方法		0		プリント見直し・ワーク以外の勉強方法		プリント見直し・ワーク以外の勉強方法	
前回の反省を活かした取り組み		0		前回の反省からの取り組みたいこと		前回の反省を活かした取り組み	
前回の反省を活かせなかった取り組み		0				前回の反省を活かせなかった取り組み	
今回よくできた内容		0		前回よくできた内容		今回よくできた内容	
理由		0		理由		理由	
その他の理由		0		その他の理由		その他の理由	
今回よくできなかった内容		0		前回よくできなかった内容		今回よくできなかった内容	
理由		0		理由		理由	
その他の内容		0		その他の理由		その他の理由	
次回のテストへの具体的な対策		0		今回のテストへの具体的な対策		今回のテストへの具体的な対策	

リスト用シート リスト用シート2 定期考査 1 定期考査2 定期考査3 定期考査4 + <

前の定期考査のシートの情報が反映される。

生徒の様子

○①の入力によって、昨年度より学習の方針を自分で考えられる生徒が増えた。また、定期考査 1 の入力前に、昨年度のデータを参照して現時点での自分の学習状況呼び出すなど、メタ認知力の向上に力を入れようとしている生徒も見られた。

成果

○クラウドを利用したデータ管理によって、年度をまたいだ自己分析やタブレット端末に依存しない取り組みができる。
○前回の結果を表示することで、より効果的な自己分析が見込める。

課題

○まだ始めたばかりなので、引き続き生徒の取り組みを観察し、改善点を探究していく。